

Ⅲ 豊かな環境のもとに快適な生活ができる島根の国造り

- ・人と豊かな自然が共生している地域社会の実現
- ・環境への負荷の少ない循環型社会の実現
- ・便利な暮らしの実現
- ・快適な暮らしの実現
- ・歴史・文化を生かした豊かな暮らしの実現

(単位:千円)

分類	事業名	予算額	概要	部局名
	電子決済システム整備事業	62,375	<p>○県民の利便性向上を図るため、ATMやインターネットバンキングによる県税、施設使用料等の納付ができるシステムを構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運用開始予定 H19年10月～ 施設使用料等 H20年2月～ 県税(順次導入) <p>〔自動車税はコンビニエンスストアでも納税が可能に〕</p> <p>○納税者の利便性向上を図るため、インターネットを利用した県税申告手段を提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H17年8月～ 法人二税 ・H20年2月～ 自動車関係税 	出納局
	県税電子申告システム整備事業	66,520		総務部 [税務課]
新規	情報通信システム全体最適化事業	42,318	<p>○ITを活用した電子自治体を推進し、行政サービスの向上、効率的な行政運営を図るため、全庁的な視点から情報通信システムの共有化・集中化を推進</p>	地域振興部 [情報政策課]
	しまね田舎ツーリズム推進事業	16,500	<p>○農山漁村住民と都市住民との交流を促進し地域の活性化を図るため、農山漁村民泊を中心とする島根式ツーリズムを推進</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田舎ツーリズムコーディネータの配置 ・空き家改修費助成 など <p>○田舎ツーリズムのさらなる推進のため、「全国グリーン・ツーリズムネットワークしまね石見大会」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 11月21日(火)～23日(祝) ・場所 浜田市、江津市 ・参加者 600名程度 	地域振興部 [地域政策課]

(単位:千円)

分類	事業名	予算額	概要	部局名								
新規	全県フィールドミュージアム推進事業	15,000	<p>○自然・歴史・文化等の誇れる地域資源を再認識し、積極的な情報発信により活力ある地域づくりと交流人口の拡大を促進</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人的ネットワークの構築 ・既存ホームページの強化 ・「にほんばし島根館」でのライブ映像等の発信 	地域振興部 [地域政策課]								
	芸術文化センター事業	590,650	<p>○新たな芸術文化の拠点施設としてオープンしたグラントワが、県内外の高い評価と集客力を得ることができるよう、重点的に事業を実施</p> <p>【企画事業内容】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美術館事業</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・森鷗外と美術展、 ・高田宮家秘蔵展 ・森英恵ミニファッションショー </td> </tr> <tr> <td>ホール事業</td> <td> 大ホールの音響や施設の素晴らしさを体感できる企画の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・錦織健オペラ「ドン・ジョバンニ」 ・ヨーヨー・マ リサイタル </td> </tr> <tr> <td>きんさい広場</td> <td>石見神楽定期公演</td> </tr> </tbody> </table>		内 容	美術館事業	<ul style="list-style-type: none"> ・森鷗外と美術展、 ・高田宮家秘蔵展 ・森英恵ミニファッションショー 	ホール事業	大ホールの音響や施設の素晴らしさを体感できる企画の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・錦織健オペラ「ドン・ジョバンニ」 ・ヨーヨー・マ リサイタル 	きんさい広場	石見神楽定期公演	環境生活部 [文化国際課]
	内 容											
美術館事業	<ul style="list-style-type: none"> ・森鷗外と美術展、 ・高田宮家秘蔵展 ・森英恵ミニファッションショー 											
ホール事業	大ホールの音響や施設の素晴らしさを体感できる企画の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・錦織健オペラ「ドン・ジョバンニ」 ・ヨーヨー・マ リサイタル 											
きんさい広場	石見神楽定期公演											
新規	ラムサール条約湿地の賢明利用推進事業	61,104	<p>○宍道湖・中海の貴重な自然環境を保全・活用し、圏域の振興を図るため、ラムサール条約登録を契機として、地域住民、関係団体等との協働による「賢明な利用」の実現に向けた事業を実施</p> <p>【事業内容】</p> <p>《親しむ・知る事業》 シンポジウム、パンフレット作成等</p> <p>《学ぶ・考える事業》 自然観察会、環境学習会、水鳥観察舎等</p> <p>《守る事業》 水環境保全活動、水質調査等</p> <p>《利用する事業》 ラムサールブランド・デザイン作成、宍道湖湖岸魚介類生息調査等</p>	環境生活部 [自然環境課]								

(単位:千円)

分類	事業名	予算額	概要	部局名																				
新規	公共関与最終処分場 確保対策事業	195,037	<p>○産業廃棄物最終処分場「クリーンパークい ずも」第2期管理型処分場建設工事に 対して助成</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付先：(財) 県環境管理センター ・規模：埋立容量46.6万m³ ・事業費：1,333百万円 ・期間：H18～19 ・交付額：127百万円 <p>【事業費内訳】 (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 (1/4)</td> <td>127</td> <td>190</td> <td>317</td> </tr> <tr> <td>県 (1/4)</td> <td>127</td> <td>190</td> <td>317</td> </tr> <tr> <td>財団 (1/2)</td> <td>279</td> <td>420</td> <td>699</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>533</td> <td>800</td> <td>1,333</td> </tr> </tbody> </table> <p>※国費は、国から財団に直接交付</p>		H18	H19	合計	国 (1/4)	127	190	317	県 (1/4)	127	190	317	財団 (1/2)	279	420	699	合計	533	800	1,333	環境生活部 [廃棄物対策課]
	H18	H19	合計																					
国 (1/4)	127	190	317																					
県 (1/4)	127	190	317																					
財団 (1/2)	279	420	699																					
合計	533	800	1,333																					
拡充	古代文化の郷“出雲” 整備事業	222,404	<p>○風土記の丘資料館リニューアル事業 182,144</p> <p>[事業内容] 老朽化に伴う雨漏り補修、ユニ バーサル対応及び古代出雲歴史博物館の開 館に伴う展示変更等</p> <p>[リニューアルオープン] H19年7月 (H18年10月閉館、閉館中仮設事務所を 開設し、ガイドンス事業等を継続実施)</p> <p>[総事業費] 381百万円</p> <p>○山代郷北新造院跡遺構保存・復元事業 40,260</p>	教育委員会 [文化財課]																				

(単位:千円)

分類	事業名	予算額	概要	部局名
拡充	石見銀山遺跡来訪者受入・情報発信事業	59,500	<p>○H19年7月に予定される世界遺産登録を控え、急増が予想される来訪者に対する受入体制を整備 49,500</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内看板の整備 ・観光等専門アドバイザーの派遣 ・ピーク時の交通規制等対策の検討 ・地元組織による商品開発や受入体制整備等の取組に対して補助 など <p>○世界遺産登録記念展の開催準備 10,000 [開催時期] H19年夏頃 [開催場所] 古代出雲歴史博物館及び大田市の2会場 [H18事業内容] 展示設計、資料調査、広報等</p>	教育委員会 [文化財課]
	古代出雲歴史博物館事業	1,540,908	<p>○展示・情報システム工事、備品・周辺整備 1,165,357</p> <p>○長期にわたり安定的に多くの入館者を確保するための誘客広報活動等を展開 94,700</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種媒体を活用した広報宣伝費 { H19年2月の1か月間JR全国 1,460駅でポスター掲示 } ・オープニングイベントの開催 ・児童・生徒の博物館利用を促進するため、学校と連携した活動 など <p>○指定管理料、直営管理費 280,851 H19年3月オープン</p>	教育委員会 [古代文化センター]